



LS・オリエンテーリング

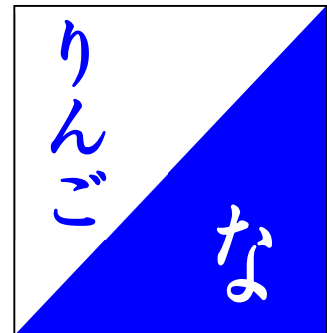
梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- ・グループで取り組むことによって仲間意識を高めることができます。
- ・グループ内での意思疎通を図り、協力する態度を養うことができます。
- ・地域の伝統や名産を知り、郷土のよさを味わうことができます。

2 活動の概要

マップをたよりにエリア内に設置してある20個のポストを見つけ出し、そこに記されてある津軽地域にちなんだヒントから連想する様々な物事をグループで相談し、制限時間内にできるだけ多く解答しながら、ゴールする活動です。LSとは、英語の『Local Specialty(ローカル スペシャルティ)』の頭文字で、「郷土の名産」という意味です。



- (1)人数 120人以内(1グループ4~8人)
- (2)対象 小学5年生~中学生・高校生
- (3)期間 4月下旬~11月上旬
- (4)時間 1.5~2.5時間(説明30分+活動60~120分)
- (5)場所 自然の家活動エリア
- (6)経費 無料
- (7)指導 依頼のある場合、ルール等について、自然の家職員が説明を行う。

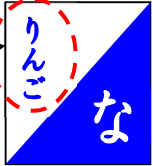
3 準備物

団体	救急薬品
個人	汗ふきタオル、帽子、軍手、運動しやすい服装
自然の家	鉛筆、ピプス、クリップボード、マップ、解答用紙、集計用紙、無線機(8台)

4 引率者の役割分担

役割名	内容
代表責任者	1名。責任者として自然の家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート ・ゴール	1~2名。グループのスタートとゴールを確認する。採点、集計、順位の決定を行う。
パトロール	数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

5 活動の流れ

	内 容												
説 明 準 備	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子・軍手）について説明 ・鉛筆、ピブス、クリップボード、マップ、解答用紙の貸出、配付 ・一斉スタートや制限時間終了の合図を確認 												
活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉スタート（パトロール係は巡回指導） ・マップをもとに、ポストを探し出し、そこに記されたヒントから連想し解答する。 ※解答は3項目 項目1 ：津軽地域にちなんだポストのヒントをそのまま記入する。 項目2 ：ヒントから連想した「市町村名」を記入する。 項目3 ：連想した「市町村名」から、さらに連想する「物や事、人物等」を記入する。 ・全てを探し終えるか、制限時間が終了したら待機場所へもどる。 ・全員のゴールを確認する。 												
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・解答用紙の回収、採点、集計、順位の発表 ※採点基準 <table border="1" data-bbox="411 768 1350 1050"> <thead> <tr> <th></th> <th>採点方法</th> <th>満点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目1 ：ヒント記入</td> <td>1つ5点×20ポスト</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>項目2 ：市町村名連想</td> <td>1つ10点×20ポスト</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>項目3 ：物や事、人物の連想</td> <td>1つ10点(1ポスト2個まで)×20ポスト</td> <td>400点</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえり ・借用物品を返却（無線機は事務室へ返却） 		採点方法	満点	項目1 ：ヒント記入	1つ5点×20ポスト	100点	項目2 ：市町村名連想	1つ10点×20ポスト	200点	項目3 ：物や事、人物の連想	1つ10点(1ポスト2個まで)×20ポスト	400点
	採点方法	満点											
項目1 ：ヒント記入	1つ5点×20ポスト	100点											
項目2 ：市町村名連想	1つ10点×20ポスト	200点											
項目3 ：物や事、人物の連想	1つ10点(1ポスト2個まで)×20ポスト	400点											

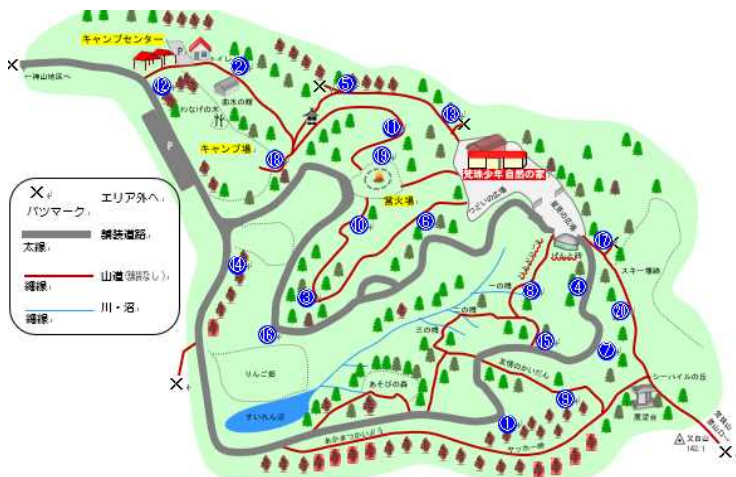
6 実施上の留意点

- ・グループ内での話し合いが重要なので、指導者は行き過ぎた助言等はないようにする。
- ・単独行動、分散行動は決してしないように注意する。
- ・集合時間や、館外放送の有無について確認する。

7 安全に実施するためのポイント

- ・エリア内は走らない。下り坂は特に注意する。
- ・迷ったと判断した場合は、前のポストに引き返すことを指導する。
- ・パトロール係は、活動エリアから外へ出て行くことのないよう巡回指導する。
- ・危険な動植物（ヘビ、ハチ、ウルシ）への対処方法について確認する。
- ・待機場所には必ず引率者が常駐し、ゴール後の児童生徒の安全管理を行う。

8 エリア地図



【改定ポイント】

- ・以前は、実施（解答）方法によりレベル1～3に分かれたものを1つにまとめ、実施しやすい形式にしました。
- ・ポストの位置を凝縮させることにより、まわりやすいコースにしました。